


神戸大学 学生生活 オリエンテーション
—入学予定者・保護者向け—

神戸大学における学修について



神大うりぼー
だよ。

神戸大学理事・副学長
大村直人

1. 大学での「学び」について

(1) 「学習」と「学修」

- 「学習」：与えられた内容の習得
- 「学修」：自ら課題を探し解決方法を発見する
主体的な活動……大学での「学び」

(2) 何のために学ぶのか：社会的課題の解決

神戸大学の理念：「**学理と実際の調和**」

「これらの教育研究を社会と協働して推進し、**先端的技術の開発と社会実装の促進**を通じて人類に貢献するとともに、**地球的諸課題を解決するために先導的役割を担う人材を輩出する。**」（『ビジョン』2015年）

(3) 履修登録



「授業時間割表」（入学後に配付）の中から自分の履修する授業科目を決めて、指定された期間内に「うりぼーネット」を使ってその授業科目を登録する

「シラバス」：授業科目ごとに、そのテーマや内容、教科書、成績評価の方法などが記載

*詳しくは、次で確認すること

- 「神大生スタートアップガイド2022」の裏面にある「1年生前期の履修登録ガイド」
- 「学部別新入生ガイダンス」

(4) どこで学ぶか



アクセス・マップ

<https://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/index.html>

写真で見る神戸大学

https://www.flickr.com/photos/kobeu_pr/albums/with/72157649530265058



金曜は
各学部キャンパス

2. 大学における授業の流れ

(1) 1年間の流れ：2学期クォーター制

前期(4月～9月)と後期(10月～3月)の授業期間をそれぞれ半分に分け、各クォーター8週で授業を行う

***履修登録は、各学期の始めに2クォーター分まとめて行う**

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
前期						後期					
第1クォーター		第2クォーター		夏休み		第3クォーター		第4クォーター		春休み	
授業		授業				授業		授業			

週1回8週の授業
又は
週2回8週の授業
(試験期間含む)

- 集中的な学修

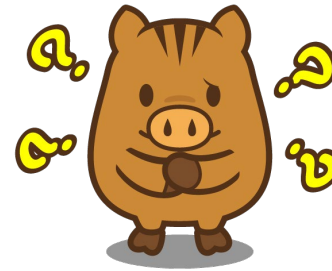


(2) 4年間の流れ：「全学共通授業科目」と「専門科目」

学士課程 教育	4年							高度 教養 科目	初年次 セミナー ↓ 専門 科目
	3年								
	2年	基礎 教養 科目	総合 教養 科目				共通 専門 基礎 科目		
	1年			外国 語 科目	情報 科目	健康・ス ポ ー ツ 科 学			
	全学共通授業科目								

海洋政策科学部と医学部の学生は、「高度教養科目」を除く「全学共通授業科目」を1年次に履修すること

*学部により若干異なります。詳しくは、学部別新入生ガイダンスで確認してください。




全学共通授業科目とは

授業科目のうち、「基礎教養科目」「総合教養科目」「外国語科目」「情報科目」「健康・スポーツ科学」「共通専門基礎科目」などの全学部に共通する授業科目を、**全学共通授業科目**という

全学共通授業科目に関することは、**学務課共通教育グループ**で受け付けています。

鶴甲第1キャンパス K棟1階



共通教育グループ
窓口業務時間

平日
8:30~11:30
12:30~17:00

11:30~12:30
は入室できません

- ▶ 進級・卒業・履修登録単位数の上限に関することは、**所属学部の教務担当係**に問い合わせてください。

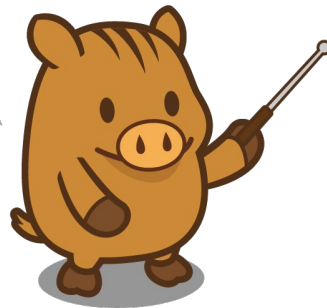
(3) 「初年次セミナー」

- ▶ 新入生が教員や他の学生との対話を通じ、各学問分野において大学生として必要となる自律的な学びの姿勢を育む
- ▶ 全学部共通の項目に加えて各専門分野のイントロダクションを学ぶ
- ▶ アカデミックルールやマナーを知る



学士課程を通じた学修目標と学修計画を立てよう

「初年次セミナー」は、全学部の1年生が、入学してすぐに履修する新入生向け導入セミナーだよ。「うりぼーポータル」に「初年次セミナー共通教材」を掲載しているから、大学での学修イメージをつかむために、入学前に必ず読んでおこう。



第1章 大学はどこどころか

1-1. 大学の基本的な使命とは・・・・・・・・・・

1-2. 大学生になるとはどういうことか・・・・・・・・

1-3. 大学にはどんな人がいるのだろうか・・・・・・・・

1-4. 神戸大学はどんな大学だろう・・・・・・・・

第2章 大学のカリキュラムについて知ろう

2-1. 自分が作成した時間割に責任を持つ・・・・・・・・

2-2. 神戸大学のカリキュラムの仕組み・・・・・・・・

2-3. 各分野の必須文献、スキル、想定されるキャリア

2-4. 自分の学修を振り返る・・・・・・・・

第3章 大学のリソースを最大限に活用しよう

3-1. 神戸大学は国民によって支えられている・・・・・・・・

3-2. 学内の情報システムを活用しよう・・・・・・・・

3-3. 図書館やラーニングコモンズを活用しよう・・・・・・・・

3-4. 神戸大学の留学プログラムを活用しよう・・・・・・・・

4.2. 多様な他者の学び・異なる価値観を尊重しよう・・



神戸大学へ
ようこそ!

初年次セミナー共通教材

3. 神戸大学の特色ある教育プログラム

(1) 教養教育：「神戸スタンダード」

すべての学生を「地球的諸課題を解決するために先導的役割を担う人材」として育てるために、全学部学生を対象とする教養教育において、神戸大学の学生が卒業時に身につけるべき共通の能力を「神戸スタンダード」として定めています。

- 複眼的に思考する能力 ……………基礎教養科目
- 多様性と地球的課題を理解する能力 ……総合教養科目
- 協働して実践する能力 ……………高度教養科目

→ 「神戸スタンダード」達成度チェック
3つの能力がどの程度身についたか、入学時から毎年自らチェックする。

(2) 英語教育：神戸大学で学ぶアカデミック・イングリッシュ



学修の目標(例)

TOEIC(TOEFL)
スコア目安

<英語のスキルを学ぶ>

<専門分野を英語で学ぶ>

実践英語

高度教養科目

- 外国語セミナーA,B,C,D(英語)
- さまざまな分野・テーマについて英語で学ぶことを通して、実践的英語運用力を身につける

上級英語

アドバンスト・コース科目

- Advanced English Online 1,2
 - Advanced English (海外研修)
- より高度な英語運用力を身につけたい学生が、特定のスキルに焦点をあてて学ぶ

基礎英語

ベーシック・コース科目

- Academic English Literacy A1,A2,B1,B2
 - Academic English Communication A1,A2,B1,B2
- 基盤的・汎用的アカデミックスキルの育成を中核とした英語教育コア・プログラム

英語特別クラス

- Academic English Literacy B1,B2 (選抜上級クラス)
- Academic English Communication B1,B2 (選抜上級クラス)

専門英語 (上級)

特別プログラム科目・協定校への留学プログラム・サマースクールなど

専門科目(中級)

英語で開講される専門科目・高度教養科目

専門科目(基礎)

専門分野を英語で学ぶための基礎科目

第3
階層

800
(90)

- ▶長期留学
- ▶グローバル企業への就職を目指す
- ▶専門論文を読み、英語で議論する

第2
階層

700
(75)

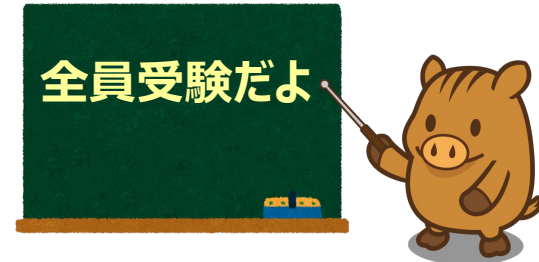
- ▶短期留学
- ▶サマースクール
- ▶インターンシップ

第1
階層

600
(65)

- ▶神戸GCP参加 (国際機関での研修、海外フィールドワーク、短期インターンシップ)

神戸大学英語外部試験



1年次後期の英語科目の特別クラスの選抜や単位授与に活用しますので、**必ず受験**してください。

試験日 令和4年4月9日（土）

試験会場 神戸大学鶴甲第1キャンパス（神戸市灘区鶴甲1丁目2-1）

*試験の種類・試験時間

学部	外部試験の種類	入室開始	試験開始	終了予定
文学部	TOEFL-ITP	9:15	9:30	12:00
国際人間科学部	TOEFL-ITP	9:15	9:30	12:00
法学部	TOEIC L&R-IP	9:15	9:30	12:00
経済学部	TOEIC L&R-IP	13:45	14:00	16:30
経営学部	TOEIC L&R-IP	13:45	14:00	16:30
理学部	TOEIC L&R-IP	9:15	9:30	12:00
医学部(医学科・保健学科)	TOEFL-ITP	13:45	14:00	16:30
工学部	TOEIC L&R-IP	9:15	9:30	12:00
農学部	TOEFL-ITP	13:45	14:00	16:30
海洋政策科学部	TOEIC L&R-IP	13:45	14:00	16:30

英語特別クラスの履修と単位授与

英語外部試験で高得点を取得した学生は、スコアを、「英語特別クラスの履修」または「英語必修科目の単位授与」のどちらかに活用することができます。

- ▶ **英語特別クラス (Accelerated Course in English, ACE)**
 - 原則として外国人教員が担当
 - 1クラス25名程度の少人数クラス
 - 総合的な英語スキルの育成を目指し、より高度なレベルの指導



- ▶ **英語必修科目の単位授与**
 - 基準スコアを取得した学生の希望により1年次後期に開講する必修科目の単位を授与

対象となる試験・基準スコア	TOEFL-ITP 560以上 TOEFL-iBT 83以上 TOEIC L&R (-IP) 800以上 IELTS 6.0以上 英語検定 1級
単位授与される授業科目	1年次後期配当科目

(3) 神戸大学数理・データサイエンス AI教育プログラム

数理的思考、データ分析・活用力、AI活用能力に関する基礎的素養を有する人材を育成することを目的としたプログラムです。



2021年度に文部科学省から認定教育プログラム（リテラシーレベル）（MDASH-Literacy）として認定を受けました。

本プログラムのリテラシーレベルは全学生が100%履修することを、応用基礎レベルは50%以上の学生が履修することを想定しており、修了者には認定証が授与されます。

文系・理系は関係ありません。内閣府が推進する「AI戦略2021」における「AIトップ人材」を目指して一緒に学びましょう！

(4) 神戸大学ESDコース

全学部の学生が、所定の単位を修得することでESDコース修了の認定を受けることができます。修了生には、あらゆる人々がSD（持続可能な開発）づくりの主体になるためのサポーター・ファシリテーター・コーディネーターになることが期待されます。アクティブラーニング・フィールド学習、アクションリサーチの手法の中で、多様な人々と共に、実践の中で、地球の持続可能性を脅かす諸問題と向き合う主体となっていく方法・条件・環境（教育）を考えます。



フィールドワーク



ESD : Education for Sustainable Development

地球規模の環境破壊や、エネルギーや水などの資源保全が問題化されている現代において、ESDは、あらゆる人々が、地球の持続可能性を脅かす諸問題に対して計画を立て、取り組み、解決方法を見つけるための教育です。

4. 令和4年度の授業形態について

令和4年度は、感染防止対策を徹底したうえで、多くの授業を対面で行う予定です。一部科目については対面授業と遠隔授業を組み合わせたハイブリッド型授業、若しくは、全て遠隔での授業も実施する予定です。

対面授業		原則大学に来て教室で受講します。 (熱や咳がある場合など体調不良の場合は、対面授業には出席しないでください。)
遠隔授業	オンデマンド型授業	決められた授業時間でなくとも、自分自身の都合の良い時間に学習することもできます。
	リアルタイム型授業	WEB会議システム(ZOOMなど)を使った授業です。決められた授業時間にパソコンで参加します。
ハイブリッド型授業		1つの授業の中で対面授業と遠隔授業を組み合わせて行う授業です。

授業形態の確認方法

全学共通科目の開講形態は、教養教育院のHPやシラバスで確認下さい。
学部専門科目については、各学部HPやシラバスなどで確認下さい。



ご清聴ありがとうございました。

